

一般質問



質問者
小寺昭男議員

も減少する現状で、自校方式が一番望ましいが計画はどうか。

答 児童・生徒数の推移、コスト面、新学習指導要領への移行、地産地消、

食の安全、家庭弁当が見直されていること等、いろいろな角度から学校給食体制の整備に努める。

問 デリバリー給食の現状と評価はどうか。

答 4分の1以上の生徒が利用し、多くの生徒から「おいしい」との声も聞いており、保護者の二子に応えている。

問 地産地消と食育教育の取り組みはどうか。

答 米は全てたつの市産

を使用するなど、食材の

使用割合は14.8%

あります。さらに、生産団体と

協議して進める。また、

学校では食育指導を行

い。このシス

トは、児童・生徒の体格、

体力はどうか。

答 ほぼ全国平均である。

問 学校給食について

答 学校給食施設の老朽化が進み、児童・生徒数

が減少する現状で、自校

方式が一番望ましいが計

画はどうか。

が、実態と防止対策はどうか。

答 県下で約24%増、本市で50%増であり、関係機関と連携して粘り強く啓発する。

問 デマンド交通システムの導入について

答 高齢者の家庭等では、免許のない方、免許を返上された方、バス停まで遠い方、交通空白地の方など交通弱者の足の確保は最も求められている施

策ではないか。市民の予約に応じて、戸口から戸口へタクシーを効率的に走らせ、「必要な人が、必要な時に、必要な行政サービスを受けられる。」このシステムを早急に導入すべきではないか。

答 事前の予約で無駄な

走行がなく、メリットは

あるが予約管理など経費

が増加する可能性がある。

しかし、将来的に有効な

方法であるため、調査研

究して前向きに検討した

い。

問 廃家電製品等の不法投棄防止について

答 テレビのデジタル化で

不法投棄が急増している

問題

答 ほとんどが、現在の中

学1年生から受け

ている。

この素案が導入され

ば、現在の中

学1年生から受け

ている。

この素案が導入され